

～みんなの**気持ち**が届きますように～



年賀状でつながる

由良中学校の皆さんが、75歳以上の一人暮らしの方へ心をこめて作成しました。



社協シンボルマーク

福祉ゆら

令和7年
(2025)

1 月

第 117 号

福祉ゆら 第117号の主な内容

- 新年のご挨拶..... 2
- 令和6年度社協会員加入ありがとうございました。..... 3
- 高齢者疑似体験
- “あけましておめでとうございます”
介護の支援をサポートします!! 4
- “笑顔で元気に介護予防”ふれあいデイサロン! 5
- 「地域福祉活動」に取り組みます!!
- ふれあい・いきいきサロンめぐり..... 6
- 由良中学校3年生総合学習..... 7
- ふれあい福祉映画会&信友直子さん講演会
- 地域への訪問日誌..... 8
- 1月心配ごと(公証人)相談所を開設します!
年末・年始は特に高齢者を悪質業者から守ろう!

社会福祉
法人 **由良町社会福祉協議会**

〒649-1121 和歌山県日高郡由良町吹井80-88
由良町地域福祉センター内

TEL.0738-65-3500/FAX.0738-65-3502

Email: info@yurashakyo.jp

ホームページアドレス

<http://www.shakyo.or.jp/hp/1302/>

新年のご挨拶

社会福祉法人由良町社会福祉協議会

会長 山下 和巳



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆さまには、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素は由良町社会福祉協議会の運営に対しまして、温かいご支援とご理解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、年が明けた1月1日に発生した令和6年能登半島地震そして、9月の豪雨災害と2度にわたる自然災害により多数の家屋が倒壊、ライフラインの寸断など甚大な被害が発生しました。和歌山県内外の社会福祉協議会・災害ボランティアセンターから、能登半島を応援するボランティアバスの運行や市町村社協職員による被災地での災害ボランティアセンター運営の支援など活動され、現在も継続されています。一日も早い復興と、平常を取り戻せるよう心よりお祈りいたします。

これらの災害を通して、災害時にも助け合える地域社会を作るには、平時からのつながりを強める取組がいかに重要であるかを再確認する機会となりました。

現在の社会は様々な福祉課題が浮き彫りとなり、制度だけでは解決が困難なことも多くありますが、当会の基本理念でもあります様々な人々の知恵と力を提供いただいて、課題の解決に取り組み、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを進めて参りますので、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆さまにとりまして健やかで幸多き一年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

（理事）
会長 山下 和巳
副会長 原 博
理事 内芝 善明
山本 恭仁
山名 将和
宮下 幸一朗
角 栄一
（監事）
事務局長 東 亜矢
坂本 真一（敬称略）
岩崎 信子
後藤 明子
坂本 忠司
川出 純

本年も由良町社会福祉協議会を
よろしく願います。



令和6年度社協会員加入ありがとうございました。

令和6年度 社協会費地区別集計表

(単位:円)

地区名	集計額	内 訳						
		一般会費 (1口500円)				賛助会費 (1口2,000円)		
		1口	2口	その他	額	1口	その他	額
横浜	100,000	200	0		100,000	0		0
里	72,000	138	1		70,000	1		2,000
南	35,000	50	2		27,000	4		8,000
阿戸	65,000	126	2		65,000	0		0
網代	64,000	106	2	6口×1	58,000	3		6,000
江の駒	40,000	80	0		40,000	0		0
門前	47,500	91	2		47,500	0		0
中	20,500	41	0		20,500	0		0
畑	60,000	120	0		60,000	0		0
大引	75,000	150	0		75,000	0		0
神谷	45,000	90	0		45,000	0		0
糸谷	17,500	31	0		15,500	1		2,000
吹井	21,000	42	0		21,000	0		0
黒田	30,000	52	2		28,000	1		2,000
柳原	40,000	80	0		40,000	0		0
衣奈	110,000	176	0		88,000	11		22,000
小引	23,000	30	0		15,000	4		8,000
戸津井	25,000	50	0		25,000	0		0
三尾川	30,500	61	0		30,500	0		0
以外	2,000	0	0		0	1		2,000
合計	923,000	1,714	11	0	871,000	26		52,000

8月から実施しておりました令和6年度社協会員募集ですが、皆さま方のご理解とご協力をおもちまして、左記のような集計となりました。厚くお礼申し上げます。

この会費は、相談事業やふれあい・いきいきサロン活動への一部助成、ボランティア活動保険の加入、ふれあい福祉映画会と講演会への一部助成など、地域福祉活動推進のため大切に使用させていただきます。募集にあたりお骨折りいただきました地域の役員の皆さま方には、紙面をお借りして深く感謝申し上げます。



高齢者疑似体験

12月4日、由良小学校4年生が高齢者疑似体験をしました。由良町の人口や各地区の高齢化率を学んだ後、2人1組で体験者と介助者それぞれの体験をしました。

職員より冒頭に「人は誰でも1年1年、年齢を重ねます。今日は未来の自分になった気持ちで体験して下さい」と声かけ！スタート！

目が見えにくくなるゴーグルや、肘や膝の動きを制限するサポーターを装着し、新聞を読んだり、お箸を使って基石をお皿に移動させたりしました。「顔を近づけないと読めない」といった意見や「お箸よりスプーンの方がやりやすい」といった声が聞かれました。

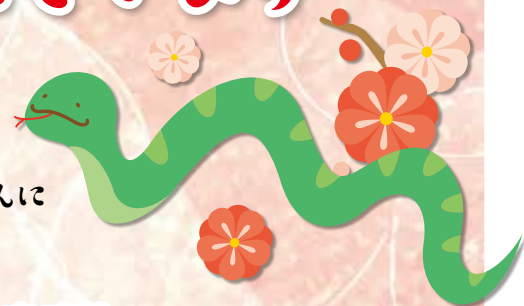
出来なくなった事も工夫で出来ること、ちょっと手伝ってもらえば出来ること、側について見守ってもらえば安心することなど、この授業を通して、高齢者について理解を深める機会となりました。



“あけましておめでとうございます”

今年も職員一同
笑顔で頑張りますので
よろしくお願いいたします

みんなのえがおが
どんどんふえて
しあわせないちねんに



介護の支援をサポートします!!

“介護の相談は”ケアマネジャーに!

由良町吹井にある居宅介護支援事業所です。当事業所はケアマネジャーが2名(いずれも主任介護支援専門員)在席しており、介護を必要とされる方やご家族とよく相談し、ご本人に合った介護サービスが利用できるようケアプラン作成等のお手伝いをいたします。

当事業所では本年も介護を必要とされる方と介護をなさるご家族のお力になれるよう地域の方々、各介護サービス事業所の皆様と協力して支援させていただきます。

本年もよろしくお願い申し上げます。



“毎月開催!!お誕生日会” デイサービス!

デイサービスでは毎月お誕生日会を開催しています。12月は、美浜町の花火の映像を見たり、カラオケをしました。そしてお誕生日の方にお祝いの色紙と錦花堂のお菓子をプレゼント!皆さんにとっても喜んでいただき、楽しい時間を過ごしました。

今年も毎月、お誕生日会を開催します。

由良町社協のデイサービスご利用をお待ちしています。



“お家での生活をサポート” ホームヘルパー!

利用者さまの自宅に訪問し、食事や排泄、入浴、掃除、洗濯、買い物、通院の付き添いなど、必要に応じて日常生活の支援を行います。

由良町内に在住する方の生活全般をサポートさせていただきます。



“笑顔で元気に介護予防” ふれあいデイサロン!

町内の高齢者が心身ともにいつまでも元気で過ごしていただけるよう、町からの委託を受けて進めている事業です。

レクリエーションでは軽い体操や頭の体操、お誕生日会や町内外へのドライブなど、年間を通じ計画しています。

月・水・金の実施で毎週1回のご利用となります。

参加申し込みお待ちしております!

**「地域福祉活動」に取り組みます!!****“地域みんなで目指す!”
～生活支援体制整備事業～**

誰もが住み慣れた地域でいつまでも自分らしく安心して暮らし続けられるよう、地域の「つながり」や「助け合い」について住民のみなさんと考え、支え合いの町づくりを目指します。まずは生活支援コーディネーターとして岡本・宮芝が地域へ訪問し、今ある支え合い、助け合いがなされている場「お宝」を発掘していきたいと思います。

福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な高齢者や、障害のある方などが安心して生活が送れるようにお手伝いします。(役所への書類の提出やいろいろな手続きのお手伝い、福祉サービスの利用料や公共料金などの支払いのお手伝い他)

**ボランティア活動の推進**

ボランティア活動情報の発信や、ボランティア保険を活用して、皆さんのボランティア活動をサポートします。

訪問給食事業

バランスの良い食事による健康保持や、安否確認などの見守りを目的として、80歳以上の一人暮らしの方と、80歳以上の2人世帯で、2人とも要支援以上と認定された世帯に対して、週に1回1食300円で、社協で調理したお弁当を配達しています。調理・運搬・配食とたくさんのボランティアの方々にご協力いただいています。

福祉教育の推進

由良小学校での車いす体験、高齢者疑似体験や、一人暮らし高齢者宛の暑中見舞い。由良中学校での、フラワーリンク活動、年賀状など、児童生徒をはじめ、町民のみなさまに、より福祉について理解を深めてもらえるように努めています。

生活福祉資金貸付事業

低所得者・障害者・高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談支援を通じて、借入相談者や借受世帯の生活再建の支援を目的とした貸付制度です。

ふれあい・いきいきサロンめぐり

里サロン・つくし会



11月25日、里サロンでは役場の保健師さん達が訪問され、体力測定をしました。握力や、6メートルの歩行時間、片脚起立できる時間などを測定しました。皆さんお元気で、片脚起立は上限の1分以上できる方も居られました。その後、健康体操を習いました。またサロンや家で無理せず少しでも身体を動かして、体力を維持していきましょう！

神谷サロン・かさね山



11月13日、神谷サロンかさね山では、皆有田方面へお出かけしました。広川町の『道あかり』で美味しい食事を食べました。「家で揚げ物しないから、食べられてうれしい」と、皆さん満足されていました。食後に、お誕生月の方に似顔絵のプレゼントがあり、皆さんとても喜んでいました。その後は道の駅へ行き、花や柿、野菜を買いました。道中でもおしゃべりをして、楽しいひと時を過ごしました。

戸津井サロン・つるしま



11月19日、少し肌寒くなってきた気候でしたが、サロンつるしまでは元気にボッチャを楽しみました。準備体操として、役場の岸本保健師より「いきいき百歳体操」を教えてもらいました。ボッチャは、2人1組のペアチームをクジで決めて対戦しました。「おりゃ」「いけー!!」と力強い掛け声や応援の声が、戸津井老人憩いの家に響きました。毎回優勝、中間賞、ブービー賞のチームには景品もあり、笑顔で楽しい時間を過ごしています。

「地域に生きる」

由良中学校3年生総合学習

12月13日、由良中学校の総合学習で、社協より「地域に生きる」をテーマに授業をさせていただきました。社協とは何をしているところか、由良町の人口推移や高齢化率、ボランティア活動、地域の支え合いの重要性等についてお話させていただきました。生徒のみなさんに自分達の住む地域や福祉を見つめてもらう良い機会となってくれば嬉しいです。(岡本)



ふれあい福祉映画会 & 信友直子さん講演会

12月15日、由良町公民館にて、映画「ぼけますから、よろしくお願いします。」の上映会と、信友直子監督による講演会が行われました。午後1時の開場時間になると続々と来場者が来られ、予定していた100名を超える計110名の方々により満席状態にて上映がスタートしました。

映画はドキュメンタリーで、監督の視点から、両親の日々の生活をありのままに撮影されていました。認知症と診断された母と、耳の遠い父の、時に切なく、時にクスリと微笑ましく感じる日常的一幕を見ていると、決して他人事では無いと感じる観覧者も多かったのではないのでしょうか。映画は続編も制作されており、続きが気になる所です。

上映後の講演会では、映画では語られなかった裏話や、映画のシーンの監督の心情などを聞かせていただきました。

『介護をしていると、快活だった頃の姿が思い出されて悲しく情けない気持ちになる、しかし、カメラ越しで見る事で自分も含めて「引き」で見る事が出来た。「引き」で見ると悲劇が喜劇に見える』と信友監督はおっしゃっていました。また『母が認知症になって、父の良い面が新たに増えてきた』とも。



活発な母とは対称に物静かな印象だった父が母のために食事を作り、ほつれた布団を繕う。父の新たな一面は、母が認知症

を発症したからこそ発見できた事だと、認知症によって変わっていく生活をポジティブに受け止めていました。



監督の印象的な言葉は「父と娘が笑っていたら母も安心できる」という言葉です。そのためには家族以外の新しい風が必要で、それは介護サービスの利用や、ご近所の方の協力でした。サービスを利用する事で父も一息つく時間が取れ、母に優しく接する事ができる。

信友監督は介護サービスをお願いする事で、相談もできて、100倍楽しかった、気持ちに余裕ができたとおっしゃっていました。

庭木を剪定してくれたご近所の方に「剪定は自分のできる事をした、あなた(信友監督)はあなたの出来る事を、助けが必要な人にやってあげて」と言われたとの事で、「恩おくり」をしていくことで繋がっていくことが大切だとおっしゃっていました。

認知症になっても、みんなが地域社会において気がねなく「ぼけますから、よろしくお願いします。」と言いつける、そんな由良町になってほしいなあと強く思いました。

7

お宝発見

地域への訪問日誌

11月某日、由良町のあるお宅から、元氣な歌声が聞こえてきました。こちらのお宅には、カラオケを歌いにほとんど毎日お友達が来ます。訪問させていただいた日も3名の方が美声を響かせていました。週1回の方、週3回の方と、頻度はそれぞれで、午後から集まったり、時には昼ご飯も一緒に食べたりと、賑わっています。「あれ、〇〇さん今日は来ないの？電話してみようかな」と自然な支え合いができています。

行政と社協が進めている生活支援体制整備事業の一例がまさにこのような集まりと言えます。定期的に集まって、カラオケで声を出して、友達とおしゃべりをして笑って過ごす。調子が悪い方が居ると電話をかけてみる。こうした事が、生活支援体制整備事業に繋がります。

要介護状態になる事無く、住み慣れた地域で元気に暮らすこと、この様な集まりはとても大切な「お宝」です！

「私らも集まってるでえ」「わしらも仲間が集まってるぞ」等ありましたら、是非教えて下さい。

TEL 65-3500

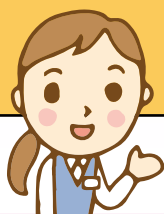
(岡本・宮芝)



1月

心配ごと（公証人）相談所を開設します！

開設日 1月24日(金)	(午前の部)	心配ごと相談員 (2名)
		午前9時30分～午前11時30分
	(午後の部)	御坊公証役場 公証人
		午後1時～午後4時



※公証人相談は午後1時からとなります。

※公証人相談を希望される方は、午前中に開設する「心配ごと相談」に来所いただき、事前の聞きとりをし相談内容を整理する必要があります。あらかじめご了承ください。

☆公証人相談とは…

相続や遺言・離婚等、公正証書作成についてのお悩みごとに対し、公証人（専門家）が無料で相談に応じます。但し、公正証書作成における経費は別途費用がかかります。

※お申し込み、お問い合わせ：由良町社会福祉協議会(65-3500)まで

年末・年始は特に

高齢者を悪質業者から守ろう！

- 相談先
- ・御坊警察署
0738-23-0110
 - ・由良町役場
0738-65-0200
 - ・由良町社会福祉協議会
0738-65-3500
 - ・和歌山県消費生活センター
073-433-1551

- 注意点
- こういった内容の電話がきても切る！
 - 訪問時は、身分を確認する業者の連絡先を教えなくてもらう！
 - 家の中を自由に見せない
 - 一人に対応しない(家族や友人にも立ち会ってもらう！)
 - 拒否をしたり、断つても帰らない時は通報を

町内で「不用品物はないか」や「靴を売ってくれ」等の電話をかけ、自宅を訪問する案件があります。特に、高齢者はねられやすい傾向にあり、ご本人は勿論のこと、家族やご近所の方たちは、注意をし、地域全体で高齢者を悪質業者から守りましょう！